



福井県における オープンデータ利活用 推進の取組

福井県総合政策部政策統計・情報課

平成30年10月

< 目 次 >

- 1 本県のオープンデータの取組
 - 2 「福井県オープンデータライブラリ」
 - 3 県作成アプリ「福井オープンイベントナビ」
 - 4 その他民間事業者等の作成アプリ
 - 5 勝手表彰 広域データ賞受賞
 - 6 今年度のオープンデータ推進事業
- 参考 「オープンデータの5つの段階」とデータ形式

1 本県のオープンデータの取組

平成25年12月26日よりオープンデータの取組みを開始

(1)事業内容

①平成25年度

○オープンデータの公開

県独自データ 69データ

県・市町共同データ 1データ 計70データ追加

○公開するオープンデータを活用したデモアプリケーションの作成

＜福井オープンイベントナビ＞

○公開するオープンデータを活用した福井県Webアプリコンテストの実施

＜応募作品数 21作品＞

②平成26年度

○オープンデータの公開

県独自データ 34データ

県・市町共同データ 3データ

民間企業・団体提供データ 1データ

計38データ追加

(累計108データ)

1 本県のオープンデータの取組

③平成27年度

○オープンデータの公開

県独自データ

23データ

県警提供データ

5データ

計28データ追加
(累計136データ)

○統計データを活用したオープンデータモデル事業の実施

○公開するオープンデータを活用したオープンデータコンテストの実施

＜応募作品数 15作品＞

○福井県情報システム工業会と「オープンアプリによる地方創生エコシステム構築事業」を実施

○福井県オープンデータビジネス利活用研究会の設置 (平成27年度と28年度の2か年で開催)

○ふくいオープンデータフォーラムの開催

○オープンデータセミナーとワークショップの開催

○国際ナショナルオープンデータ日を恐竜博物館で開催

1 本県のオープンデータの取組

④平成28年度

○オープンデータの公開

県独自データ

28 データ追加 （累計 164 データ）

○公開するオープンデータを活用したアプリコンテストの実施

＜応募作品数 13作品＞

○福井県オープンデータビジネス利活用研究会の開催

④平成29年度

○オープンデータの公開

県独自データ

22 データ追加 （累計 186 データ）

○アーバンデータチャレンジ地域拠点による活動

○「福井しあわせ元気」国体・障スポアプリ作成事業

平成28年度福井県アプリコンテスト（平成28年度）

受賞作品

○アプリ部門 最優秀賞 1作品

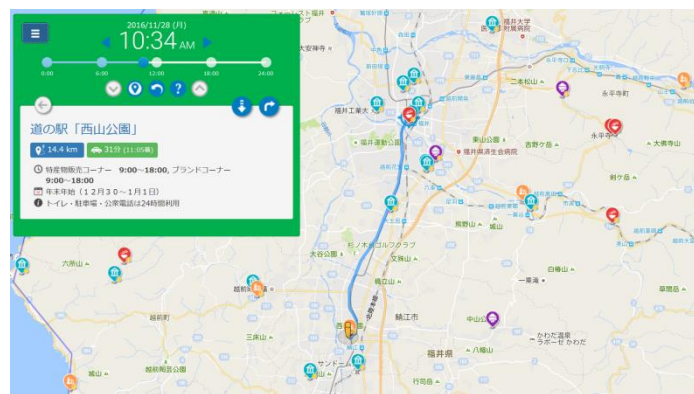
アプリ名:「ただいま営業中 in ふくい」

内容: 福井県内のお店や施設を、営業時間や定休日を考慮して地図上で検索できるアプリ
現在位置からの気になるお店までの所要時間を検索することで、閉店時間に間に合うかどうか分かります。

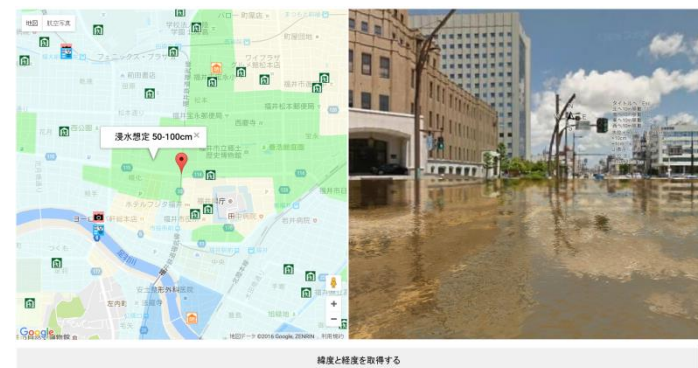
○アプリ部門 優秀賞 1作品

アプリ名:「Disulus」

内容: 災害に関する知識を試すクイズゲーム、防災知識を得るための図鑑、
地点を自由に指定してリアル体験できる水害シミュレーションができるアプリ



ただいま営業中 in ふくい



Disulus

福井県オープンデータビジネス利活用研究会（平成27～28年度）

利用者のニーズの高いデータの把握や公開促進と地域課題やビジネス課題解決のためのデータ利用促進等について、平成27年度から2年間かけて実施。

座長：(株)三菱総合研究所 主席研究員 村上 文洋氏

委員：国際大学グローバル・コミュニケーション・センター

主任研究員・准教授 庄司 昌彦氏

福井大学 教授 森 眞一郎氏

(一社)福井県情報システム工業会

オープンデータ委員会 座長 小嶋 徹氏

(株)jig.jp 代表取締役社長 福野 泰介氏

(公財)ふくい産業支援センター

創業・Eビジネス支援グループリーダー 大木 哲郎氏

統計データを活用したオープンデータモデル事業（平成27年度）

本県、総務省統計局、(独)統計センター、県内全市町、(株)jig.jpが連携し、統計データの公開・活用に係るモデル事業を実施

(1)目的

国、県、市町が汎用性の高いLOD形式によるオープンデータを公開するとともに、そのデータを活用したアプリを作成し、LOD形式の有用性を検証する。

※LOD形式とは、機械判読可能なオープンデータで、多くのデータが項目名等により相互に関連付けされている形式のもの。星の多さでオープンデータのレベルを示す5スターオープンデータの考え方では、最上級の五つ星に位置付けられている。

(2)実施内容

- ・統計データをLOD形式で公開するために必要な項目や項目名等の検討と実データの登録および公開(国、県、市町(株)jig.jp)
- ・国、県、市町が同じデータを公開した場合であっても、アプリ開発において重複判別が可能となる手法の検討((株)jig.jp)
- ・公開したデータを活用したアプリの作成と確認(国、県、(株)jig.jp)

(3)LOD形式で公開したデータ(国、県、市町が公開)

- ①年齢別男女別人口
- ②世帯数(高齢者夫婦・単身世帯数も含む)
- ③転入・転出者数

※株式会社jig.jpが提供する「オープンデータプラットフォーム」を活用

オープンデータコンテスト（平成27年度）

受賞作品

○アプリ部門 優秀賞 1作品

アプリ名:「ふくいぺでいあ」

内容:CSVデータの各行を1ページに表示するアプリ。カテゴリにわかれており、データ名をクリックすると、データの概要、項目、データ数、最終更新日など様々な内容を容易に確認できる。

○アイデア部門 最優秀賞 1作品

アイデア名:「街の防災はかせくん」

内容:自分のいる現在地で、災害が発生した際の最適な避難先・避難経路を体験するアプリのアイデア。遊びながら避難などのバーチャル体験ができるゲームモードと発災時に実用可能な災害モードを備える。学校や地域の防災活動を行う際に利用し、ゲーム感覚で使える為、楽しい中にも有用な活動が出来る。

○アイデア部門 優秀賞 2作品

アイデア名:「今の時間を安全に」、「長期滞在・定住外国人向け生活情報提供アプリ」

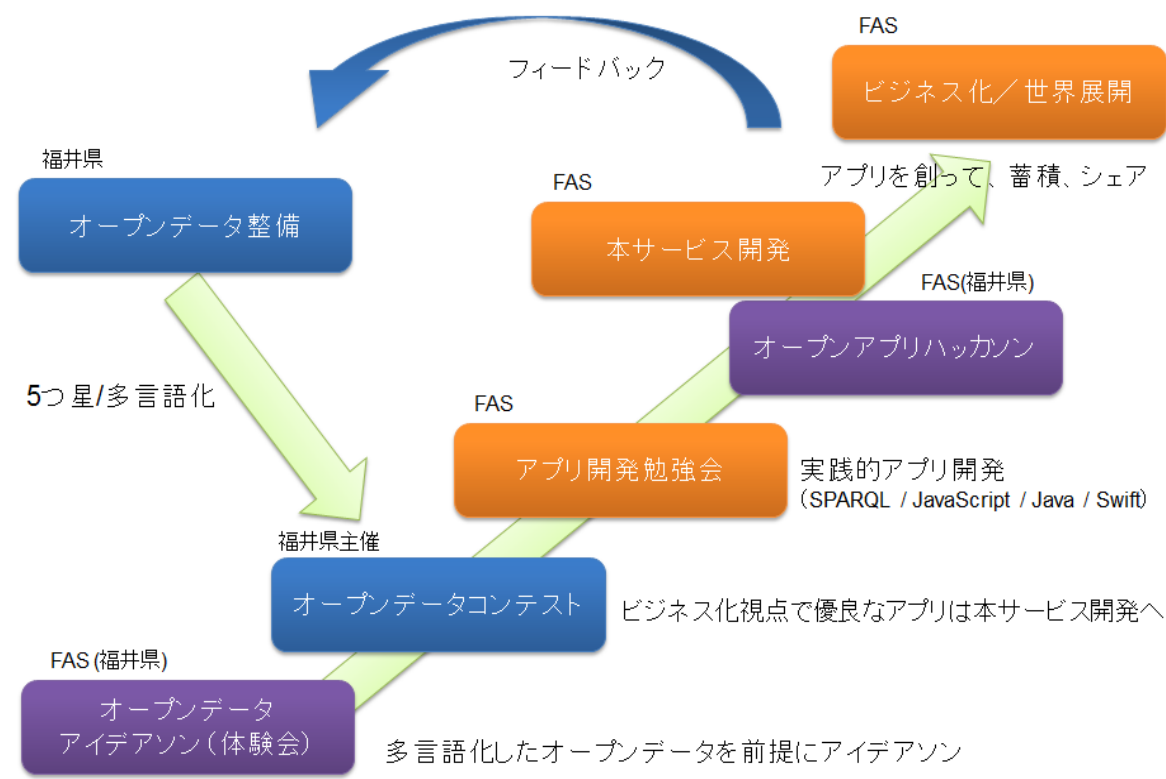
○アイデア部門 優良賞 2作品

アイデア名:「福井なんでもカレンダー」、「誰でも『旅自慢(マン)』」

オープンアプリによる地方創生エコシステム構築事業（平成27年度）

福井県情報システム工業会が一般社団法人 オープン＆ビッグデータ活用・地方創生推進機構（VL ED）が主催する「地方創生に資するデータ活用プラン」採択され、県と連携して、継続的アプリが創造されるエコシステムを構築する事業を実施した。

- 【実施内容】
- ①スマホアプリ開発者の育成
アプリ開発の勉強会を開催
 - ②使える五つ星オープンデータの整備と多言語化
福井ふるさと百景データを多言語化し公開
 - ③アプリを生み出す仕組みの構築
県主催のオープンデータコンテストアイデア部門の作品を基にハッカソンを開催



エコシステムを通じて、多言語化したデータを公開し、そのデータを活用した観光アプリが作成された。福井県情報システム工業会は引き続き「オープンデータの活用」の認知度向上に取り組んでいく。

ふくいオープンデータフォーラムの開催（平成27年度）

平成27年10月8日（木）に福井県産業会館でオープンデータについて広く関心を持ってもらうとともに、今後のビジネス面での利活用の展開を考える契機として講演会およびパネルディスカッションで構成するふくいオープンデータフォーラムを開催しました。オープンデータコンテストの結果発表も行い、約120名の方が参加しました。

①講演会

テーマ：「オープンデータを活用したビジネスの創出」

講師：国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 庄司 昌彦 氏

②パネルディスカッション

テーマ：「オープンデータを活用した地方創生」

コーディネータ：三菱総合研究所 村上 文洋 氏

パネラー：国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 庄司 昌彦 氏

株式会社jig.jp 福野 泰介 氏

株式会社ict4e CEO 原 秀一 氏

（オープンデータコンテストアイデア部門最優秀賞受賞者）

オープンデータセミナーとワークショップの開催（平成27年度）

平成28年3月4日（金）に県内企業の社員を対象に、オープンデータのビジネス利活用の促進のため、オープンデータセミナーとワークショップを開催しました。

①セミナー

テーマ：「オープンデータで広がるビジネス」

講師：三菱総合研究所 村上 文洋 氏

②ワークショップ

ビジネス展開につながる活用アイデア、課題解決のためのデータ活用アイデアや業務に有効なデータについての話し合い。

テーマ：A「観光客を金沢から福井まで来てもらうにはどうしたらよいか」

B「福井に来た観光客に福井に宿泊してもらうにはどうしたらよいか」

C「福井に来た観光客が帰った後に福井をPRしてもらうにはどうしたらよいか」

モデレータ：三菱総合研究所 村上 文洋 氏

メンター：株式会社jig. jp 福野 泰介 氏

（一社）福井県情報システム工業会 オープンデータ委員会 小嶋 徹 氏

（公財）ふくい産業支援センター 大木 哲郎 氏

インターナショナルオープンデー in 恐竜博物館（平成27年度）

年に一度世界中で開催されるインターナショナルオープンデーを平成28年3月5日（土）に恐竜博物館で開催（主催：Code for Fukui、協力：福井県等）

(1) プログラム

第1部：「きょうりゅうゲームをつくろう」IchigoJamプログラミングワークショップ

第2部：「恐竜博物館をより楽しむアプリ」がテーマのハッカソン「ダイナソン」

(2) プログラミングワークショップ内容

大人も子供も初めての楽しいプログラミング体験

キーボードの練習をしながら、LEDを光らせたり、画面を操りながら、「きょうりゅうゲーム」を作成

(3) ダイナソン内容

「恐竜博物館をより楽しむアプリ」を基に、「PR」と「より面白く」のテーマでハッカソンを開催。



1 本県のオープンデータの取組

(2) オープンデータの公開作業の概況

① 庁内での推進

○ データ公開についての考え方

① ホームページに公開しているデータの公開

② その他各課が所管する各種データの公開

① まずはできるところから始めることで、データ所管課の抵抗感を減らす

・「ホームページには全体として著作権が設定されている。しかし、既に掲載されているデータは、オープンデータとして公開しても問題はない。」と説明

・どのデータを公開するかは、統一的なルール作りをせず、データ所管課の判断に任せる

② 他の自治体の取組み状況や県民・企業等からの要望に応じてオープンデータ化を検討、公開

○ 公開作業

・データ所管課はデータを政策統計・情報課(オープンデータ所管課)に提出するだけ

・データ形式(Excel→CSV)の変換等や県ホームページのオープンデータサイトへの掲載は、政策統計・情報課が実施

1 本県のオープンデータの取組

(2) オープンデータの公開作業の概況

② 市町との連携

- ・鯖江市他、既にオープンデータに取り組んでいる県内自治体の存在

 県内自治体のアプリを見た印象
…「市のデータだけで作られたアプリは、当該市内でしか使うことができず不便」

- 
- ・県内市町がバラバラな内容・形式でデータを出しても、利用者にとって不便で非効率
 - ・県の役割は、今後市町が出すであろうオープンデータの内容・形式を統一し、利用者が使いやすくするとともに、市町にも出しやすくすることで、オープンデータを推進すること
 - ・県内全市町が統一された内容・形式でデータを公開することで、広域で使えるアプリの作成が可能

- 
- ・既設の「福井県電子自治体推進協議会(※)」内に「公共データ民間利活用推進部会」を設立
(※県と県内全17市町の情報担当主管課長で構成)
 - ・部会で協議し合意できたデータは、内容・形式を統一して公開

2 「福井県オープンデータライブラリ」

公開データおよびアプリの内容(平成30年4月1日現在)

○公開データ(CSV以外にもRDF、Linked-RDFで公開) 186データ

- ・県独自データ 176データ
- ・県警提供データ 5データ
- ・県・県内全市町共同公開データ 4データ
- ・民間企業・団体提供データ 1データ
(「井ツーリズム in ふくい」)

○「福井県オープンデータライブラリ」公開データ活用アプリケーションの紹介

120アプリ

- ・県作成アプリ 2アプリ
- ・その他民間事業者等の作成アプリ 81アプリ
- ・「福井県Webアプリコンテスト」応募アプリ 21アプリ
- ・「オープンデータコンテスト」応募アプリ 3アプリ
- ・「平成28年度福井県アプリコンテスト」応募アプリ 13アプリ

2 「福井県オープンデータライブラリ」

(1) 県独自データ その1 (176データ)

(平成30年4月1日現在)

カテゴリ	データ名
オープンデータ一覧 (1)	・オープンデータ一覧
防災(11)	・雨量観測所位置情報 ・水位観測所位置情報 ・河川監視カメラ位置情報 ・土砂災害警戒区域指定地位置情報 ・火災の状況 ・地域防災基地 ・地震計設置箇所 ・気象観測点 ・時間雨量 ・時刻水位 ・県管理河川の浸水想定区域
都市計画(6)	・パーソントリップ ・福井県営都市公園 ・都市計画基礎調査 ・地価調査 標準価格一覧表 ・地価公示 標準価格一覧表 ・市町別污水处理人口普及状況
医療・子育て(7)	・AED設置場所一覧 ・災害拠点病院 ・建築物衛生法第12条の2に基づく福井県知事登録営業所 ・人権センター図書目録 ・企業子宝率調査結果の概要 ・子育てモデル企業一覧 ・救急医療機関一覧
制度融資(6)	・制度融資一覧 ・制度融資金利一覧表 ・制度融資保証料率表 ・小規模企業者等設備貸与制度 ・福井県信用保証協会の業務案内 ・政府系金融機関の制度融資一覧
森林(8)	・林種別位置図 ・樹種別位置図 ・保安林位置図 ・5条森林界 ・林班界 ・小字界 ・路網位置図 ・市町別森林資源表

2 「福井県オープンデータライブラリ」

(1) 県独自データ その2 (176データ)

(平成30年4月1日現在)

カテゴリ	データ名
観光・グルメ(27)	・おでかけふくい（イベント情報） ・道駅 ・福井ふるさと百景 ・『若狭路ご膳』登録メニュー提供店 ・ふくい地産池消の店 ・ふくい食育・地産地消応援団 ・ふくいジビエガイド2017 ・にっぽんのふるさと福井厳選米 ・おいしい福井県産そば使用店認証店 ・観光地一覧 ・「厳選ふくいの味」認証食品・認証事業者 ・若狭・越前漁師の宿 ・若狭ふぐの宿 ・「ふく囲鍋」のレシピ ・「福井ふるさとの味」の協力店舗一覧 ・「福井ふるさとの味」のレシピ ・「ふくい健幸美食」の認証メニュー・提供店舗一覧 ・「ふくい健幸美食」のレシピ ・旅館施設台帳 ・地場産農産物レシピ ・ふくい朝ごはんレシピ ・米料理レシピ ・南越米っ子コンクール応援作品レシピ ・ジビエと奥越産食材を使ったレシピ ・米粉レシピ ・さといも料理レシピ ・地場産農産物を使ったレシピ ・若狭街道（丹後街道）小浜線で歩く物語 ・レンタサイクル ・お土産店舗情報 ・福井ふるさと動画コンテスト受賞作品
学校(8)	・福井県内私立幼稚園一覧 ・福井県内私立中学校・小学校一覧 ・福井県内私立高校一覧 ・福井県内私立専修学校一覧 ・福井県内私立各種学校一覧 ・福井県内私立学校の状況 ・大学連携リーグ参加大学等 ・公立専修学校一覧
行政・税金(22)	・公共施設情報 ・市町役場 ・住民基本台帳人口 ・市町財政要覧 ・選挙人名簿登録者数 ・給与実態調査集計 ・福利厚生事業の状況 ・平成25年9月補正予算 ・市町税率一覧 ・県税総括表 ・県税調定収入状況累年比較 ・県税事務所別調定収入状況 ・建設工事に係る競争入札参加資格者名簿 ・福井県競争入札参加資格者名簿（測量業務等） ・自治体情報 ・平成27年2月補正予算 ・平成27年当初予算 ・平成27年6月補正予算 ・平成27年9月補正予算 ・平成28年当初予算 ・平成28年9月補正予算 ・平成28年12月補正予算

2 「福井県オープンデータライブラリ」

(1) 県独自データ その3 (176データ)

(平成30年4月1日現在)

カテゴリ	データ名
統計(16)	・推計人口 ・就業実態調査 ・福井県鉱工業指数 ・福井県の景気動向指数 ・県統計調査一覧 ・福井県勢要覧 ・福井県市町勢要覧 ・福井県民経済計算 ・福井県産業連関表 ・衛生統計年報人口動態統計 ・福井県の「出生に関する統計」の概況 ・福井港港湾統計年報 ・敦賀港港湾統計年報 ・市町別年齢別男女別人口 ・市町別世帯数 ・市町別男女別転入転出者数
社会福祉(27)	・養護老人ホーム ・軽費老人ホーム(A型) ・軽費老人ホーム(ケアハウス) ・有料老人ホーム ・老人福祉センター ・介護実習・普及センター ・地域包括支援センター ・生活支援ハウス(高齢者生活福祉センター) ・老人憩いの家 ・指定介護老人福祉施設 ・介護老人保健施設 ・指定介護療養型医療施設 ・指定訪問介護事業所 ・指定通所介護事業所 ・指定訪問看護ステーション ・地域密着型通所介護・指定通所リハビリテーション事業所 ・指定短期入所生活介護事業所(併設型) ・指定短期入所生活介護事業所(単独型) ・指定認知症対応型通所介護事業所 ・指定小規模多機能型居宅介護事業所 ・夜間対応型訪問介護事業所 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 ・指定地域密着型介護老人福祉施設 ・指定認知症対応型共同生活介護事業所、指定介護予防認知症対応型共同生活介護事業所 ・指定特定施設入居者生活介護事業所、指定介護予防特定施設入居者生活介護事業所
その他(33)	・福井県産業廃棄物処理業者名簿 ・県内のレジ袋有料化状況 ・一般廃棄物排出処理状況調査 ・産業廃棄物実態調査 ・福井県リサイクル認定製品一覧 ・県内での狩猟者登録数 ・県内の狩猟免許の所持者推移 ・県内で狩猟者登録した者の、鳥獣の捕獲数 ・投票所一覧 ・「ふくいのおいしい水」認定地一覧表 ・食べきり運動協力店応援店リスト ・福井の代表的な農林水産物 ・バリアフリー表示証交付施設一覧 ・障害者就労支援施設一覧 ・港湾位置情報 ・花粉情報 ・福井県内の国指定・県指定文化財 ・新規食品営業許可施設 ・福井県内の直売店一覧 ・漁港位置情報 ・人権ビデオライブラリー(DVD) ・人権ビデオライブラリー(VHS) ・明るい選挙啓発キャッチフレーズ・標語、ポスター ・福井しあわせ元気国体の競技会場 ・福井しあわせ元気大会の競技会場 ・福井しあわせ元気国体の競技会会期 ・福井県知事選挙の投票率 ・福井県議会議員選挙の投票率 ・衆議院議員選挙の投票率 ・参議院議員選挙の投票率 ・第1回福井ふるさと企業認定 ・第1回福井ふるさと企業表彰の受賞者 ・食品営業許可全施設

2 「福井県オープンデータライブラリ」

(2) 県警提供データ（5データ）

（平成30年4月1日現在）

カテゴリ	データ名
	・ 交通事故の年別推移 ・ シートベルトの着用率の推移 ・ 所属別交通事故発生状況 ・ 月別死亡数の推移 ・ 死者数の推移

(3) 県・県内全市町共同公開データ（4データ）

（平成30年4月1日現在）

データ名	データ概要
公共施設情報	県・県内17市町が有する施設の「施設情報」「位置情報」「電話番号」「開館時間」「休館日」等
ごみ収集日一覧	県内17市町の「ごみ収集日」に関する一覧
ごみ分別一覧	県内17市町の「ごみ分別方法」に関する一覧
避難所一覧	県内17市町の避難所一覧

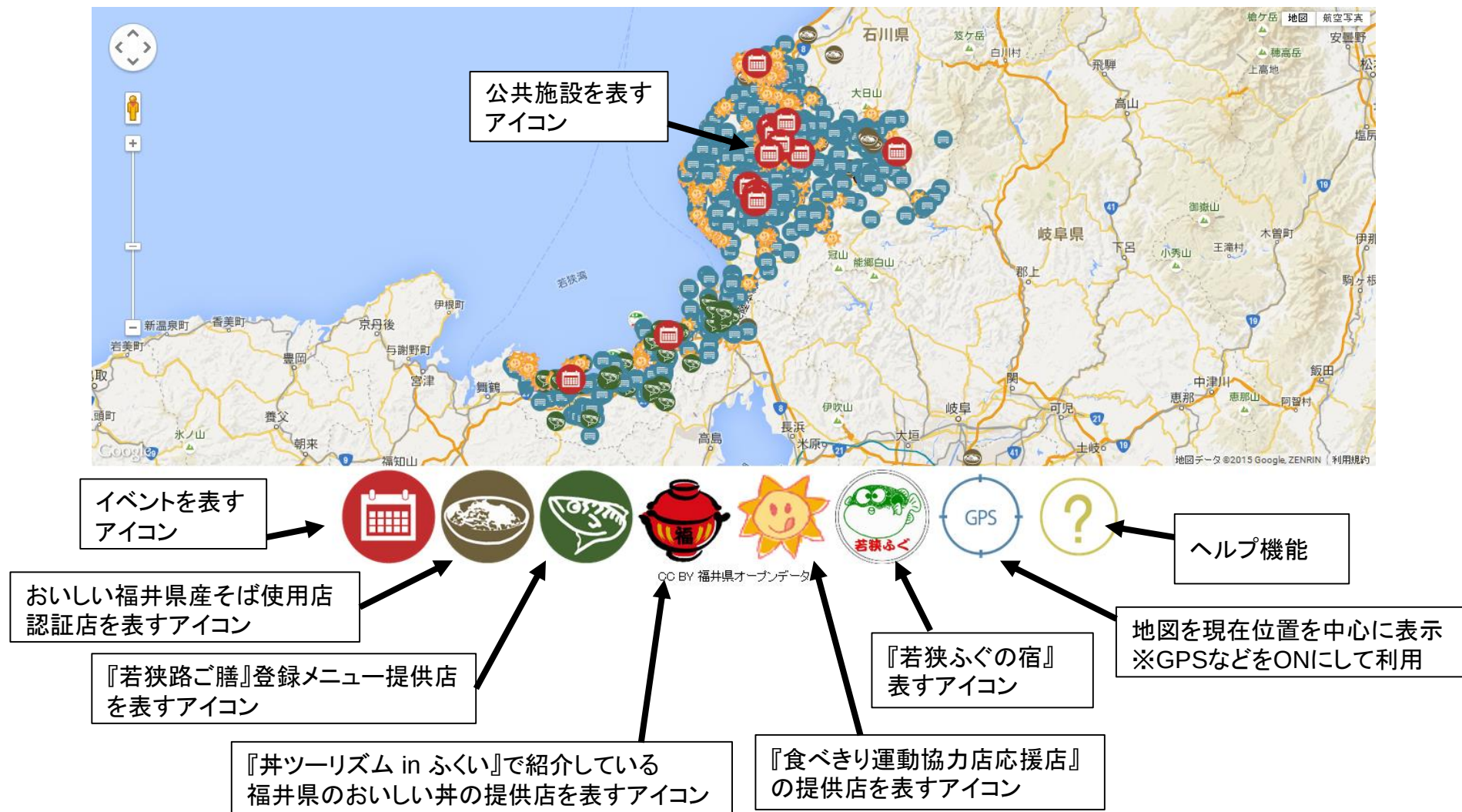
(4) 民間企業・団体提供データ（1データ）

（平成30年4月1日現在）

データ名	データ概要
井ツーリズム in ふくい	福井県プロジェクトが発行する福井県公式ガイドブック「井ツーリズム in ふくい」で紹介している48店舗の おいしい井と、その周辺にある144の見どころ、食べどころ

3 県作成アプリ「福井県オープンイベントナビ」

「福井オープンイベントナビ(追加版)」



3 県作成アプリ「福井県オープンイベントナビ」

「福井オープンイベントナビ(追加版)」



イベントのアイコン
をクリックすると



イベントの詳細情報
が表示される



4 その他民間事業者等の作成アプリ

公開データ活用アプリ紹介

アプリ名	アプリ概要
ごみサポ！	住んでいる地域のごみ分別方法の確認、収集日のアラーム通知ができるアプリです。 ・ごみの分け方、出し方を調べることができます。 ・収集日の前日、当日にアラーム通知できます。 ・独自の収集日カレンダーを登録できます。
福井県 井ツーリズムマップ	民間企業・団体提供データ(福井県プロジェクト)の「井ツーリズム in ふくい」のオープンデータを利用したアプリ。 福井県プロジェクトの公式ガイドブック「井ツーリズム in ふくい」で紹介されている福井県のおいしい井の提供店、県内観光地・レジャー施設、飲食店が地図上に表示。
避難所数足りてますか	各自治体毎の人口を自治体内にある避難所の数で割った人数を表示します。マーカーによって色分けされていて、赤いところが1箇所あたりの避難する人が多いところ。



避難所数足りてますか？
福井県の人口と避難所の比較

福井県の各市町村の人口を自治体内にある避難所の数で割った人数を表示しています。
マーカーの色は避難所数が多いほど赤くなります。
避難所の数によって避難人数の割合が異なりますので、あくまで参考程度にしてください。

	人口	避難所数	避難所数/人口	避難所数/人口	避難所数/人口
A 福井市	35,413	1,292	27.42	1,292	27.42
B 越前市	33,477	1,052	31.81	1,052	31.81
C 金沢市	25,951	819	31.69	819	31.69
D 福山市	25,971	529	49.09	529	49.09
E 福井市	2,761,321	1,292	2,138.71	1,292	2,138.71
F 福井市	22,572	1,292	17.47	1,292	17.47
G 福井市	68,364	712	96.16	712	96.16
H 大野市	25,912	480	54.00	480	54.00
I 福井市	68,364	1,292	53.00	1,292	53.00
J 福井市	3,125	300	10.42	300	10.42
K 福井市	11,766	654	18.13	654	18.13
L 福井市	68,364	1,292	53.00	1,292	53.00
M 福井市	10,714	151	71.28	151	71.28
N 福井市	18,387	130	141.44	130	141.44
O 福井市	11,271	417	27.03	417	27.03
P 福井市	11,444	412	27.78	412	27.78
Q 福井市	8,724	418	20.89	418	20.89

4 その他民間事業者等の作成アプリ

公開データ活用アプリ紹介

アプリ名	アプリ概要
旅自慢	オープンデータで公開されている観光情報を、スマートフォンで見れるアプリです。カオハメ・フレームを使って、カオハメ写真も撮ることができます。 
ヒナンパス	避難所オープンデータを使った避難所案内サービスです。避難所の確認や災害発生時のいざというときに役立つ。自治体が公開したオープンデータの避難所情報とスマートフォンの現在地情報を利用して、近隣の避難所を地図画面上に表示します。地図上のピンをタップすると、避難所情報の表示や現在地からのルート案内を行います。また、当サービスでは地震や洪水などの災害種類別に、避難所表示や避難方法の案内します。 
Let's vote!今日は投票記念日	福井県の投票記念アプリ。県内の投票所に行くと、特製写真フレームがGETできます。投票後に記念写真撮影ができます。 

4 その他民間事業者等の作成アプリ

公開データ活用アプリ紹介

アプリ名	アプリ概要
DisasterAvoidance	災害時に自治体が提供しているオープンデータを使って必要な施設などの場所を表示するアプリ。 一番近い所へ道案内する機能も搭載し、土地勘がない人でもスムーズに避難できるように考慮している。Googleマップによる行政案内も確認できる。 
おしえて！いけだのアニキ	ツリーピクニックアドベンチャーいけだにきたお客様に対し、他の池田町の観光情報を提供する。 
マイ広報ふくい(スマホアプリ・WEBページ)	様々な広報紙「県政広報ふくい」、「国体広報紙」、「新幹線レポート」等の情報を提供しているアプリです。オープンデータとして公開しているおでかけふくい(イベント情報)も発信しています。  

4 その他民間事業者等の作成アプリ

公開データ活用アプリ紹介

アプリ名	アプリ概要
iコンシェル(NTTドコモ)	株式会社NTTドコモが提供するスマホ・タブレット向け情報提供アプリ。利用者の属性を登録しておくと、その人のライフスタイルに合わせ、様々な有意義な情報を提供してくれる。 オープンデータとして公開しているおでかけふくい(イベント情報)を発信しています。 
Yahoo!ロコ	毎日更新されるグルメ話題度ランキングや、グルメ、ショッピング、レジャー施設、イベント情報などの写真、口コミ、クーポンなどが検索できる日本最大級の地域情報サイト オープンデータとして公開しているおでかけふくい(イベント情報)を発信しています。 
しあわせ元気 お役立ち情報アプリ	福井県情報システム工業会が提供する「ふくい国体・障スポ」観戦ガイドアプリ。競技会場までのナビゲーションや会場付近の観光情報、飲食店・タクシー営業所等の情報が表示される。 オープンデータとして、競技情報、会場情報、観光情報等を使用しています 

5 勝手表彰 広域データ賞受賞

「福井県および県内17市町」が、
勝手表彰 広域データ賞を受賞！

表彰状

広域データ 賞

福井県・県内17市町における
オープンデータの共同公開

福井県及び県内17市町 殿

貴殿の取り組みがわが国のオープン
データの普及促進に与えた影響は
極めて大きく他の模範となるものです
その功績をたたえここに表彰いたします

平成28年3月11日

一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・
地方創生推進機構 理事長 坂村 健

勝手表彰

一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構(VLED)がオープンデータ・ビックデータに関する取組みを勝手に選んで表彰する。

広域データ賞：データをビジネスに活用しやすくするために、市町村ごとの異なるデータ形式、内容ではなく、できるだけ同じ形式、内容で公開することが望ましいことから、このような活動を促進するために設けられた賞。平成27年度に新設された賞。

・主催 一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構(VLED)
(理事長：坂村健東京大学教授【当時】)

・過去の地方公共団体等の受賞実績

- ・鯖江市…最優秀賞(H24)
- ・青森県…優秀賞(H24)
- ・山梨県・静岡県…優秀賞(H25)
- ・静岡市…最優秀賞(H27)

6 今年度のオープンデータ推進事業

○福井しあわせ元気国体・大会アプリ作成事業

平成30年度開催の「福井しあわせ元気国体・大会」で本県をPRする契機と捉え、産学官が連携して、オープンデータを推進し、県民や来県者に対し、大会や食・観光の情報を発信するアプリを作成する企業に対して、支援していく。

⇒ 平成30年8月23日よりアプリ公開



○アーバンデータチャレンジ地域拠点による活動

アーバンデータチャレンジ(UDC)とは、

地域課題の解決を目的に、オープンデータを活用した年間のイベント開催を伴うコミュニティ形成型イベントのことである。

全国の都道府県を「地域拠点」として、オープンデータ関連イベント(アイデアソン・ハッカソン・勉強会等)を行い、平成29年度から「福井ブロック」として取組みを開始し、持続的なコミュニティの形成・成長を図る。

(主催:(一社)社会基盤情報流通推進協議会、東京大学生産技術研究所)

6 今年度のオープンデータ推進事業

UDC福井ブロック「チームふくいデータチャレンジ」活動内容

	【公共交通勉強会/アイデアソン】 お年寄り向けに、よく使うバス停や駅のよく使う時間帯のみ発行。デザイン、出力様式にこだわり
	【嶺南地域観光アイデアソン/ハッカソン】 嶺南の小浜線やレンタサイクルの利用率増加をを目的 主な機能：クーポン発行、観光情報の発信など
	【嶺南地域観光アイデアソン/ハッカソン】 2018年6月の梅もぎ体験開催に向け、データの収集や、ウェブサイトの構築

「オープンデータの5つの段階」とデータ形式

段階	公開の状態	データ形式 例	参考) Linked Open Data 5star	
1段階 ★	オープンライセンスの元データを公開	PDF、JPG	OL – Open License (計算機により参照できる (可読))	人が理解 するための 公開文書 (編集不可)
2段階 ★★	1段階に加え、コンピュータで処理可能な データで公開	xls、doc	RE – Readable (Human & Machine) (コンピュータでデータが編集可能)	公開文書 (編集可)
3段階 ★★★	2段階に加え、オープンに利用できる フォーマットでデータ公開	XML、CSV	OF – Open Format (アプリケーションに依存しない形式)	
4段階 ★★★★	Web標準 (RDF等) のフォーマットで データ公開	RDF、XML	URI – Universal Resource Identifier (リソースのユニーク化、Webリンク)	機械判読 可能な 公開データ
5段階 ★★★★★	4段階が外部連携可能な状態でデータ を公開	LoD、RDF スキーマ	LD – Linked Data (データ間の融合情報が規定。検索可能)	

出典： Open Dataのサイト (http://5stardata.info/) およびTim Berners-Lee氏のLinked Dataに関する提言ページ (http://www.w3.org/DesignIssues/LinkedData.html) を参考に作成 (総務省)